

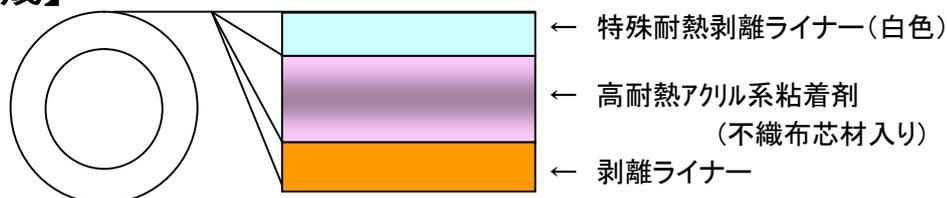
DOUBLE-FACE DATA

“ダブルフェース”R330S

【テープ特徴】

- ・鉛フリーハンダリフロー工程に適合 —鉛フリーハンダリフロー工程後も剥離紙の劣化が少なく、粘着剤も発泡が少なく、優れた粘着力を発揮します。
- ・打ち抜き加工性重視の構成 —粘着剤の糸引きや加工後の糊戻り・糊飛びが起こりにくい設計です。
- ・あらゆる被着体に対して強粘着力を発揮 —FPC・電子部品等の固定用テープとして使用可能です。

【テープ構成】



【テープ基本物性】

項目		単位	R330S	測定方法
粘着テープ厚さ		μm	50	JIS Z0237 ダイヤルゲージ
剥離ライナー厚さ《本セパ(耐熱)》			90	
粘着力 ※1	対 SUS 20分	N/25 mm	17.2	JIS Z1528 《剥離角度 180 度方向、 引張り速度 300mm/min.》
	24時間		18.5	
対PI 24時間	16.0			
耐熱性 ※2 (リフロー処理後の 粘着力)	対 SUS 24時間	N/25 mm	15.0	JIS Z1528
	対PI 24時間		14.9	
保持力 (120°C×1 時間)		mm	0.0	JIS Z1528 (荷重 1kg)
ボールタック		—	<2	JIS Z0237 (J.Dow 法、転球角度 30 度)

(試験方法)測定雰囲気 23°C50%

※1 粘着力: JIS-Z1528(180°Cボール、300mm/分)

テープ背面にPET25μmを貼合 SUS 及びポリイミド(カプトン 100H)と貼合せ測定

※2 リフロー処理: ANTOM 製 UNI-5016 使用 MAX 温度 260°C

粘着力:テープ背面に 3 層 CCL42μm を貼合し、各被着体に2kg ロールで一往復圧着、
圧着の 24 時間後、リフロー処理した試験片を引き剥がし測定。

上表の値は実測値であり保障地ではございません。実用に際しては確認を行なってください。

2011.4.1 作成

トヨーケム株式会社

〒104-8379 東京都中央区京橋 2-3-13

TEL 03-3272-0937 FAX 03-3272-0939 www.toyo-chem.com